



## 極域研究連絡会のご案内

極域研究連絡会は1989年に気象学会内の研究連絡会第1号として正式に発足し、これまで極域の大気・雪氷圏に関する研究発表、研究・観測計画の立案の場として運営されて来ました。1995年度の気象学会秋季大会に合わせて開かれた極域研究連絡会では、シンポジウム「北極域の雪氷と大気」を催し、北極域での研究発表を中心に活発な討論がなされました。その際、現幹事グループの幾人かから、世話役を若い世代に移し、研究会のより一層の活性化を図るべきであるとの提言がなされました。

今回、世話役の交代と共に、将来の極域・寒冷域研究のあり方や、観測・研究の方針などに関しても若い世代がもっと活発な討議を行なったり、グループ作りの場となれるような雰囲気作りを再確認するなど、今後の極域研究連絡会の運営方針なども考えてみることになりました。

これまでの極域研究の情勢から、主な研究対象が両極域、特に南極域に集中して来ましたが、最近の興味の対象はシベリアやオホーツク海などを含めた高緯度寒冷域全体に広がりつつあります。極域・寒冷域で起こる様々な現象とそれらの間の相互作用に関する研究、より低緯度の現象との相互作用をも対象に含めた地球の気候システムに果たす極域・寒冷域の役割を広い視野から考えていきたいという希望も語られました。馴染み深かった「極域研究連絡会」という名称を「極域・寒冷域研究グループ」に変更しては、との提案もなされています。これまでの気象中心の組織だけではなく、より幅の広い視点から極域・寒冷域の研究について議論を行なう機会が必要なのかも知れません。

研究会のあり方や運営方法については今後も引き続

き議論を進めていきますが、まず、幅広い裾野を形成していきたいと考えています。当面、研究発表を中心とした勉強会の開催や極域観測の現況報告、将来計画の討論などを柱とする従来の運営方法を初心に戻って引き継ぐことから始まると思われます。つきましては新世代の極域研究連絡会に対しての大気・海洋・雪氷・地球化学・植生・土壌などの様々なグループからのご意見、ご要望を積極的に集めることを考えています。どんなご意見でも結構です。ぜひ積極的に働きかけ、また参加していただくことを願っております。若い世代の世話役ももっと増やしていくことが望ましいと思われれます。

今回の極域研究連絡会は5月23日(気象学会最終日)の午後5時30分(頃)から大宮で行なう予定です。時間、会場等の詳細は後日改めて連絡いたします。当日は、はじめに東大海洋研の木村竜治氏に「全球規模の5日波動の励起に果たす南極大陸の役割について」の講演をしていただき、引き続き極域研究連絡会の運営方針について1時間程度の討論を予定しています。多くの皆様のご参加、お待ちしております。

### 新世話役(当面)

平沢尚彦 国立極地研究所

TEL: 03-3962-5904

e-mail: hira@nipr.ac.jp

中村 尚 東京大学理学部

TEL: 03-3812-2111 ex 4285

e-mail: hisashi@goeph.s.u-tokyo.ac.jp

浮田甚郎 東京大学理学部

TEL: 03-3812-2111 ex 4284

e-mail: qpee@geoph.s.u-tokyo.ac.jp

観測を数年にわたって継続実施したのは、この HEIFE が初めてであり、その研究成果には多くの注目すべきものが見られる。砂漠での蒸発は、湿潤期・半乾燥期・乾燥期により様相が全く異なること。砂漠からの移流の影響で、オアシスの地面から大気への熱輸送（顕熱+潜熱）が日射量以上になる場合があるこ

と（オアシス効果）などはその例である。このように、HEIFE は、乾燥地帯での地空相互作用に関する様々な新しい知見を生み出し、気候変動の研究に大きく寄与するものと評価できる。HEIFE における光田会員の指導的役割を高く評価し、光田会員に本年度の藤原賞を贈呈するものである。



## 助手公募

下記の人事について公募します。

(湘北短期大学 人事公募要項)

### 記

#### 1. 公募人員

助手1名

#### 2. 所属

情報教育センターに所属していただきますが、電子情報学科のカリキュラムも担当願います。

#### 3. 専門分野

情報工学またはこれに関連する分野が望ましい。ソフトウェア工学の教育・研究ツールの開発、画像処理に意欲のある方なら分野は問いません。着任時当面は、UNIX環境でのプログラミング教育やワークステーションのネットワークシステムの管理をしていただきます。

#### 4. 着任時期

平成8年9月以降のできるだけ早い時期。

#### 5. 応募資格

30歳以下、修士課程修了以上（博士課程中退可）

で情報処理関連の教育研究に熱意がある方。

#### 6. 提出書類

①履歴書（写真貼付）

②発表論文リスト

③主要論文別刷

④推薦書一通

⑤本人について所見を求め得る方2名以上の氏名・連絡先

#### 7. 公募締切

1996年6月15日（土）必着

#### 8. 書類送付先

〒243 厚木市温水428

湘北短期大学総務部総務部長 山本好敬

#### 9. 問い合わせ先

電子情報学科

落合 萌, 金子一彦, 小野博敏, 北川盈雄

TEL: 0462-47-3131(代)

#### 10. その他

「情報教育センター教員公募書類」と朱書きし、書留にて郵送のこと。